



2026年　10月311号

ふるさと

グループホームあじさい園

「あじさい」についての文章が目にとまりました。

『紫陽花。梅雨の時期にひときわ美しく咲く花があります。それが紫陽花です。静かに、しかし力強く咲いているその姿は雨の中で一層美しさを増します。咲き始めから終わりまでの間にも色が変化するのも特徴です。咲き始めの頃の淡い色合いから次第に色が深まり、終わりの頃にはまた別の色合いをみせます。実際には土壌の影響で花の色のタイプが決まり、さらに時間の経過とともに色が変化することで、同じ花がだんだん色を変えていくように見えるのだそうです。

　このように紫陽花が環境によって表情を変えるように、人もまた環境の中で変化し成長していきます。そのためには生きていく上で、どのような心の土壌を持っているかが大切です。思い通りにいかないこともあり、怒りや不満が絶えないとするならば、その心の土は潤いを失っているのかもしれません。そこに「思いやり」「感謝」「気づき」という水を与えることで少しずつ心の色は変わっていきます。そう考えると苦しみや困難も、自分の心を成長させる大切な「雨」なのかもしれません。

　そして紫陽花は決して一色ではありません。それぞれに違いながらも調和して咲いています。私達の社会も同じです。それぞれの違いを認め合いながらともに生きること。ひとつひとつの小さな花に個性と意志があり、寄り添い、支え合うことであの美しい姿をつくりあげています。

　どんな言葉をかけ合うか、どんな態度で過ごすのか、どんな気持ちで毎日を送るか、そのひとつひとつが人の色を決めます。そこに思いやりの言葉、支え合う姿勢があれば人の色だけではなく、組織の色も優しく、温かく、輝いていくはずです。』

　「ご一緒します　いい人生」をなんとしてもやりぬきたいと心に誓い、平成６年３月社会福祉法人晃宝会を設立した故木村三郎初代理事長が「あじさい園」と命名。法人の原点を振り返るたび「あじさいの重み」「あじさいへの愛」に近づきたいと思います。



10 月の行事予定



１３日（火）誕生日会

１８日（日）昼食会

２８日（水）運動会

※塩田医師の定期往診もあります。

あじさい園のホームページもご覧ください。

関西人の魂！お好み焼き









キャベツ切りをお手伝いしていただき、粉もんパーティーを行いました！「何枚でもイケる♪」と２～３枚召し上がる方もおられ、歯に青のりを付けながら大爆笑の時間を過ごされました！











何と元気な 101 歳！お誕生日会



















西浦ツナエ様のお誕生日をお祝いしました♪御年 101 歳！！「まだまだ頑張ります！」と決意表明もいただき、エネルギッシュな姿にスタッフ一同頭がさがります。カステラとコーヒーを嗜みながら和やかな時間を過ごしました。

今年の敬老会は腹話術

















